

かわさき市外国人市民代表者会議



にゅーずレター No. 82

Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

編集・発行：市民文化局市民生活部多文化共生推進課 2025年3月31日発行

(日本語) <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-2-0-0-0-0-0-0-0.html>

(やさしいにほんご) <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000042748.html>

〈かわさき市民祭り〉に参加しました

12月7日(土)～8日(日)に開催された第45回かわさき市民祭りの1日目に、外国人市民代表者会議のメンバーが参加しました。例年、市民祭りは3日間の開催ですが、今年は2日間の開催で、また、初の冬開催に変わって17時からハッピーアワーの開催など、新たな試みも多くありました。2日間で約45万人が来場するなど充実した市民祭りとなりました。

代表者会議は富士通スタジアム内のテントで、恒例となっているクイズや国旗描きで参加者との交流を深めたほか、オープン会議のチラシや風船を配ったりして代表者会議のPRをしました。



〈多文化フェスタさいわい〉に参加しました

2月8日(土)に 幸 市民館で開催された〈多文化フェスタさいわい〉に代表者会議のメンバーが参加しました。当日は、ロビーの多文化カフェのスペースを担当させていただきました。とうもろこし茶、はちみつ紅茶、マテ茶、ジャスミン茶、チャイ、ルイボスティーなど世界のさまざまなお茶を提供しながら、参加者の方たちと楽しく交流ができました。



オープン会議を開催しました

2024年度のオープン会議が、12月15日（日）に中原市民館で開催されました。今回は、全体で約70人の参加があり、14時から17時まで会議を行いました。

今回のオープン会議では、第15期の審議テーマである「防災・災害」「医療」「子育て・教育」「情報発信・周知」「共生コミュニティの形成」「夫婦別姓」という6つのテーマを中心に、6つのグループにわかれて、代表者と参加者がグループディスカッションで自由に意見交換・議論を行いました。グループディスカッションのあとは、全体会で各グループの内容を共有し、最後にコメントーターをお願いした駒澤大学准教授の土田久美子さんと帝京大学准教授の加藤恵美さんからコメントをもらいました。



参加者のアンケートでは、「いろいろな意見が聞けてよかった。自分と同じ悩みを持っている人がいることを知れて安心した」「初めての参加でしたが楽しくディスカッションできてよかったです」「今年は少人数のグループで話しあうことができたので、いろいろ深くディスカッションができてとても良かったです」「みなさんから生きた意見や悩みごとにも聞けて大変勉強になりました。ディスカッション中に出たメンバーからの悩みごとに対し、参加者の方からアドバイスや回答がその場ですぐに与えられた様子も印象的でした。みなさんの集まりは外国人市民代表者「会議」というフォーマルなネーミングではありますが、素敵な多文化共生コミュニティだなあと感じました」「このような会議は日本人の担当者が進めることが多いと思うが、外国人の方が主体的に行っていることが素晴らしい」「こんなすごい方たちが活発な活動をしていることをもっと川崎市民に知ってもらいたいです」などの感想をいただきました。

また、会議のあとには短い時間でしたが交流会も開催しました。たくさんの方に参加していただき、とても楽しく、また有意義な時間を過ごすことができました。

今回いただいた貴重な意見やアドバイスを、ぜひ今後の審議に活かして、残りの会議でしっかりと提言をまとめていきたいと思ひます。ご参加いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

《第15期の調査審議の報告》

▶ 多文化社会部会

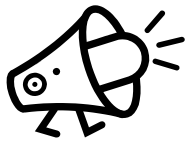
第4回第1日の会議では、「子育て・教育」について審議しました。審議では、「両親学級に日本語が話せない外国人夫婦が参加した際、ほかの人との関係性づくりが難しそうだった」や「孤立している外国人の親がいるので、サポートが必要」などの意見が出ました。

ぶかいちょう あていだや よざ
部会長 アディダヤ ヨザ

▶ 安心生活部会

第4回第1日の会議では、「共生コミュニティの形成」について審議しました。審議では、「町内会・自治会がどういったものか外国人市民に伝わっていない」といった意見が出ました。また、「コミュニティ」の単位についても認識のすりあわせをして、今後は「住んでいる身近な地域」という共通認識で審議していこうということになりました。

ふくぶかいちょう きむ すよん
副部会長 金 寿瑛



かいぎ ぼうちょう 会議を傍聴してみませんか？

——2025年度の代表者会議の日程——

ばしょ かわさきしこくさいこうりゅうせんたー どうきゅうとうよこせん めぐろせん もとすみよし えき ある やく ぶん
場所：川崎市国際交流センター（東急東横線・目黒線「元住吉」駅から徒歩約10分）

ちず
地図：<https://www.kian.or.jp/accessmap.shtml>

じかん ごご じ ごご じ
時間：午後2時から午後5時まで

だい かい 第1回	だい にち 第1日	2025年4月20日（日）
	だい にち 第2日	2025年5月18日（日）
だい かい 第2回	だい にち 第1日	2025年6月15日（日）
	だい にち 第2日	2025年9月7日（日）
だい かい 第3回	だい にち 第1日	2025年10月12日（日）
	だい にち 第2日	2025年12月14日（日）
だい かい 第4回	だい にち 第1日	2026年1月18日（日）
	だい にち 第2日	2026年2月8日（日）

かいぎ だれ ぼうちょう き
会議は、誰でも傍聴すること（聞くこと）ができます。ぜひ代表者会議に来てみてください！



せかい よ にほん さっか 世界で読まれている日本の作家

ふだん、みなさんは本を読みますか。日本人の作家のなかには世界でも人気があり、作品を読まれている人もいます。今回は、世界的にも人気のある日本人の作家について紹介します。

▷ かんこく 韓国

韓国では多くの日本人作家が人気を集めていますが、なかでも東野圭吾は10年以上もっとも売れた小説家として愛されています。彼の作品は人間ドラマを深く描き出し、読者に共感と感動を与えてくれます。『ナミヤ雑貨店の奇蹟』は長年にわたりベストセラーですし、『白夜行』は韓国でドラマ化されるほどの人気です。日本文学の魅力は、韓国でも広く受け入れられています。

じよん じえふん
鄭 載勳

▷ たいわん 台湾

1990年代以降、台湾では日本に留学していた翻訳家の頼明珠によって『ノルウェイの森』をはじめとした村上春樹の作品が数多く出版されたことで、台湾に村上春樹ブームを起こしました。また、村上春樹の影響は文学界だけでなく、「小確幸（小さいけれど確かな幸せ）」といった本来の中国語にはない造語が新たに生まれたように、台湾人の日常言語にも深い影響を与えています。

やん ついいー
楊 子宜

▷ べと な む ベトナム

現在、ベトナムでは吉本ばななの8つの作品が出版されています。彼女の作品には、同性愛、性転換などの若者にとって繊細なテーマが盛り込まれており、彼女の作品をとおして現代社会で注目されているテーマに対する日本人の考え方を知ることができます。彼女の作品では、登場人物の多くは心身に傷を負った若者で、悩みながらも未来のために向かっていく姿が、ベトナム人読者の心を奪っています。

ぶー ほん あん
ブー ホン アン



ざいりゅう かーど こうしん
在留カードを更新したら、マイナンバーカードの更新も忘れないようにしましょう！

マイナンバーカードの有効期限は、在留カードの在留期限と同じになっています。在留カードを更新したら、マイナンバーカードの更新も必要です。在留カードを更新した場合は、川崎市の各区役所窓口でマイナンバーカードの更新も忘れず行うようにしましょう！



り し
李 詞

【お問合せ】

かわさきしし みんぶんかきょくし みんせいかつぶた ぶん かきょうせいすいしんか
川崎市市民文化局市民生活部多文化共生推進課

かわさきし かかわきくみやもとちやう
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1

Tel : 044-200-2846 Fax : 044-200-3707 E-mail : 25gaikok@city.kawasaki.jp

だいひようしやかいぎ に ゆー ず れ た い けん かんそう ま
代表者会議やニューズレターへのご意見・ご感想をお待ちしています。

この紙は、古紙パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。

R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用